

第9回群馬県薬学大会 2026年5月17日(日)

	第1会場(3号館:101)	第2会場(3号館:103)	第3会場(2号館:213)	ポスター会場	第4会場(1号館201講義室)	第5会場(1号館202講義室)	健康相談(1号館と3号館の間)
8:30	LIVE配信						
9:00	8:50~9:20 開会式	第1会場サテライト		ポスター受付・貼付			
9:30	9:30~10:20 特別講演 座長：田尻耕太郎 「令和8年度調剤報酬改定-日本薬剤師会が目指したもの-」 演者：森 昌平 (公益社団法人日本薬剤師会)						
10:00	10:30~12:00 シンポジウム 座長：須藤洋行、大手直樹 「臨床を動かす薬学力 -知識を“使える力”へ」 演者： 藤原将平(南天薬局) 八島秀明(群馬大学) 青森 達(高崎健康福祉大学) 新井咲紀(県立小児医療センター)				10:30~12:00 ハンズオン1 共催：大研医器 「携帯型輸液ポンプ を使ってみよう」 クーデックエイミーを使用 ファシリテーター 馬場章人 (株ファーマ・プラス) 小野雅貴 (株ファーマ・プラス)	10:30~12:00 ハンズオン2 「心肺蘇生とAEDの使い方」 講師 日本赤十字社	
12:00							
12:30	12:15~13:00 ランチョンセミナー1 共催：マルホ株式会社 座長：小黒佳代子 「皮膚外用剤の製剤特性について～臨床で用いられる保湿剤とステロイド軟膏との混合処方の観点から～」 演者：山本佳久(帝京平成大学)	12:15~13:00 ランチョンセミナー2 共催：日本化薬株式会社 座長：高麗貴史 「いま、肺癌治療はここまで進んでいる -低侵襲手術と薬物療法の最新トピック-」 演者：井貝 仁(前橋赤十字病院)	12:15~13:00 ランチタイム教育セミナー 座長：岩崎英久 「明日から実践する薬剤師の緩和ケア -症例とエビデンスで学ぶオピオイド鎮痛薬の最適化-」 演者：金子健(慶応義塾大学病院)				
13:30				13:15~14:15 一般演題 ポスター			
14:00						第6会場 (1号館3F第1PC室)	
14:30	14:25~15:15 教育講演 座長：原佳津行 「薬物相互作用の科学的理解」 演者：大谷壽一 (慶應義塾大学)				14:25~15:25 ワークショップ 「症候学：バイタルサインと問診によるトリアージ」 講師 中村卓郎 (高崎健康福祉大学)	14:25~15:25 ハンズオン3 「症例で体験するTDMシミュレーション-用量設計ハンズオン-」 講師 八島秀明(群馬大学) 長嶺歩(高崎健康福祉大学)	14:30~15:30 健康相談 血管年齢 お薬相談 血圧測定 体組成計
15:30	15:30~16:30 県民公開講座 座長：萩原一博 「認知症に備えよう -予防～新治療薬～ケア-」 演者：山口晴保 (群馬大学 名誉教授)		15:30~16:15 一般演題 口頭発表				
16:00							
16:30	16:35~16:55 研究助成発表						
17:00	16:55~17:10 開会式・表彰式						

交流会(2号館2F学生ホール)